

# 図書館だより

NO. 158 2011年 5月号  
(2011年5月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話(0829)20-0333  
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

## 私たちの大好きな本で、被災地に元気と癒しを届けませんか。 東日本大震災復興支援



### ●被災地に送るための絵本を募集しています。

はつかいち市民図書館では、東日本大震災の被災地の子どもたちに送る絵本を募集しています。ご自宅にある絵本や児童書を図書館にお持ちください。  
図書館から被災地に送ります。

### ●募集期間

5月29日(日)まで



### ●お願い

被災地の皆様に気持ちよく読んでいただけるよう、できるだけ傷みのすくない本をお持ちください。本の状態や内容(今回の災害を連想するようなことが載っていないか)によっては、被災地へは送らない判断をさせていただくことがありますのでご了承ください。

## 今月の展示

### <さくらびあ展示> 『人形とオルゴール』

5月14日(土)～6月19日(日)美術ギャラリーで開催される「アンティークドール展」にちなんで、人形に関する本を幅広く集めました。オルゴールの本やCDもあります。

### <中央展示> 『三国志とその時代』

中国の歴史書『三国志』。映画やゲーム、マンガなどの題材にもなっており、関連した本も多数出版されています。三国志に関する本を集めて展示しています。

### <児童展示> 『ともだちいっぱい!』

平成23年度青少年育成広島県会議が主催する、平成23年度夢配達人プロジェクトに佐伯地域の玖島小学校が選ばれました。5月15日(日)には、宮西達也さんが玖島小学校にやってきて、生徒さんたちと一緒に絵本づくりをします。

### <テーマ展示> 『広島本大賞きまる!!』(ノミネート作品も併せて展示)

広島の本屋員がおすすめる広島ゆかりの本、第1回広島本大賞。リストもあります。



# 2011年本屋大賞 が決まりました!

## ヤングアダルト新刊情報

商品である本と、顧客である読者をもっとも知る立場にある書店員が、出版業界を現場から盛り上げていけないかという考えから発案された「本屋大賞」。

「売り場からベストセラーを作る!」という趣旨の下、全国書店員の投票から選ばれた今年の「いちばん! 売りたい本」が決定しました。

### 大賞 『謎解きはディナーのあとで』

東川篤哉著 小学館 Fヒ

### 2位 『ふがない僕は空を見た』

窪美澄著 新潮社 Fク

### 3位 『ペンギン・ハイウェイ』

森見登美彦著 角川書店 Fモ

※いずれも現在、予約を受けつけております。

### 「広島本大賞」があることはご存知ですか?

広島県内の書店員が、広島の魅力あふれる本を選ぶ「広島本大賞」の第1回目の受賞作も決まっています。

テーマ展示のコーナーにて、受賞作品およびノミネート作品の展示を今月末まで行っていますので、そちらもぜひご覧になってみて下さい。

受賞  
作品

### ・『ハブテトル ハブテラン』

中島京子著 ポプラ社 Fナ

### ・『扉守』

光原百合著 文藝春秋 Fミ

### ヤングアダルトって?

子どもから大人へ、成長していく時期にある12~18歳くらいの若者たちのことを表した言葉です。彼らに向けて集めた本の新刊を毎月紹介します。

### 『落語が教えてくれたこと』

柳家花緑/著 講談社 779ヤ

小学6年生で「落語家になる」と決めて、15歳で落語界に「就職」した著者。祖父が有名な落語家であるというプレッシャーや、自分を「天才」と評価する周囲の期待に、時には苦しんだことも。そんな著者を救ってくれたのもまた、落語でした。これから大人になっていく若者たちへ、「人間」を語る落語の魅力を伝えています。

### 『羽州ものがたり』

菅野雪虫/著 角川書店 Fス

今から千百年ほど前。東北の地「羽州」で生まれ育ったムメは、村はずれの森で暮らす流れ者の少年カラスと共に、都からやって来た貴族の息子・春名丸と出会う。身分の差を越えて友情を育んでいた三人だったが、羽州と都との間では、戦が起きようとしていた。平安時代に実際にあった「元慶の乱」を元にした歴史ファンタジー。

### <今月の新着(一般書)>

図書館には1カ月に約600冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

『十字軍物語』2 塩野七生/著 新潮社 230.4/ソ

『宰相の資格』 桜井よしこ/著 産経新聞出版 312.1/サ

『最高齢プロフェッショナルの教え』 徳間書店取材班/著 徳間書店 366.2/ヲ

『老いの才覚』 曾野綾子/著 ベストセラーズ S367.7/ソ

『この国で産むということ』 野田聖子/著 ポプラ社 495.4/ノ

『ディズニーのフェルトマスコット&小物』 ブティック社 594.9/テ

『女子栄養大学のお料理入門』 小川久恵/著 女子栄養大学出版部 596/オ

『雅楽を聴く』 寺内直子/著 岩波書店 S768.2/テ

『県庁おもてなし課』 有川浩/著 角川書店 F/7

『箱庭図書館』 乙一/著 集英社 F/オ

『ちょちょら』 畠中恵/著 新潮社 F/ハ

『感染遊戯』 誉田哲也/著 光文社 F/ホ



『森のみずなら』

高森登志夫ぶん/え 福音館書店 E/ヲ

森の中に大きなみずならの木がありました。春は花を咲かせ、夏は枝いっぱい葉をひろげます。そして秋はどんぐりを食べに動物がやってきます。やがて木は年月を重ね少しずつ弱り、ある日とうとう倒れました。しかしそこには、ちいさなみずならが新たな命を育て…。次の世代へ命をつなぐ1本の木の物語。

『ゴールデン・バスケットホテル』

ルディック・バールマン/作 江國香織/訳 BL出版 933/ハ

ベルギーの古都ブルージュにある古いホテルに、2人の姉妹がやってきました。好奇心いっぱいの姉妹は、すぐにホテルのオーナーの息子と仲良くなり、愉快で楽しい騒動を巻き起こします。作者の代表作である『マドレーヌシリーズ』以前に描かれた作品で、元気なマドレーヌと12人の女の子たちも登場します。

『ふしぎなまちのかおさがし』

阪東勲/写真・文 岩崎書店 E/ハ

みなさんはある時ふと、マンホールの模様が人の顔に見えたり、建物の壁の窓が目のように見えたりしたことはありませんか？ 雨に濡れた道路のしみや木の皮の凹凸、空に浮かぶ雲の形まで。作者が町の中で見つけた「かお」が勢ぞろいの写真絵本です。まだ誰も気づいていない町の中のかおを見つけてみませんか。



『シルム 韓国のすもう』

キム・ジャンソン/作 イ・スンヒョン/絵

ホン・カズミ/訳 岩崎書店 E/イ

山のようにでっかい赤のチャンサ（力士）と、なつめの実ほど小さい青のチャンサ。二人の男の、手に汗握るシルム（韓国の相撲）が始まった！村中の老若男女が集い、拳を握り締め、ひとつになって楽しむ決勝戦。戦う力士の躍動感、人々の息づかいが画面いっぱいに広がる一冊。

その他の新刊



『サンカクノニホン 6852 の日本島物語』伊勢華子 ポプラ社 291/イ

『交渉人』になろう 10歳から学べる win-win 交渉の基本』山王丸恵子 幻冬舎ルネッサンス 361/サ

『あつまれ！全日本ごとうちグルメさん』絵おおのこうへい 文ふくべあきひろ ブロンズ新社 383/フ

ミニブックトーク

ひとりぼっちじゃない



5月になり、新緑が美しい季節になりました。そして新しい環境にも少しずつ慣れてくる頃ですね。今回は「ひとりぼっちじゃない」と思わせてくれる本をご紹介します。

魔女によって高い塔にたった一人閉じ込められたラプンツェル。魔女が塔の中に入ろうとするときは、下からこう呼びます。「ラプンツェル、ラプンツェル、おまえのかみをさげとくれ！」するとラプンツェルは、ながながとのぼした美しい髪をさげ、魔女はそれをよじ登ってくるのでした。ある時ラプンツェルは、ひとりの若者に会い恋に落ちます。しかしそれを知った魔女は怒り狂い…。2011年3月に映画が公開されたグリム童話です。(①)

自分を悪い魔法使いだと思っている魔法使いがいました。彼には友だちがひとりもいません。あるときチョコレートケーキパーティを開こうと、町じゅうの子どもに招待状を送りました。けれども誰もやってきました。なぜなら、みんな彼を悪い魔法使いだと思っていたからです。それでも話し相手が欲しい魔法使いは、小さなリンゴの苗木を見つけ、肥料で作ったケーキをあげました。はたして魔法使いには友だちができるのでしょうか？(②)

はるかむかし、天界の神々が人間の世界とゆききしていたころ、まるで似ていない双子の兄弟がいました。兄のスアントリは美しく、弟のスコスロノは醜いために生まれてすぐに捨てられました。しかしスコスロノは森の中でたくましく生きのび、ふしぎな力を身につけていきました。そしてそのふしぎな力で王に仕える兄を助けます。ところが兄は出世のために弟に短剣を向け…。兄弟の絆と哀しい運命を描く、ジャワ島に伝わる影絵芝居を絵本化した一冊です。(③)

①『ながいかみのラプンツェル』グリム童話 フェリクス・ホフマン/え せたていじ/やく 福音館書店 E/ホ

②『魔法使いのチョコレートケーキ』マガレット・マーヒ/著 石井桃子/訳 ユーリ・ヒューズ/画

福音館書店 933/ヲ

③『スアントリとスコスロノ』乾千恵/再話 早川純子/絵 松本亮/監修 福音館書店 E/ハ

# ～図書館で意見箱から～



ご意見：

「雑誌のバックナンバーが、最新号の下の棚に置いてあるが、その置き方にルールが無い様に思われる。棚の中が空になっている所がある一方で、たくさん置いてあるところもある。一定冊数の雑誌を置くようにして欲しいです。」

回答：

いつも図書館をご利用いただきありがとうございます。以前より一定の冊数のバックナンバーを置くようにしておりましたが、その期間については表示をしていませんでした。原則、週刊誌については2ヶ月分、各週誌については3ヶ月分、月刊誌については6ヶ月分を雑誌架の下の棚に置き、それより古いものを書庫に入れています。但し、貸出状況やスペース、紛失の状況によって例外があります。この度、③と④番の雑誌棚に、棚の下に置く期間を表示するようにしました。詳しくはカウンターまでお尋ねください。尚、置く期間の変更等は、ご利用の状況に応じて随時行っていきますので、ご了承ください。

## 新しく入荷した雑誌と休刊した雑誌をご紹介します

「ふれあいらしんばん(点字資料)」を新しく受け入れを開始しました。②の雑誌棚にあります。付属のCDは、カウンターにありますのでご利用されたい方はお申し出ください。

「住まい自分流」が2011年3月号で休刊になりました。バックナンバーは、書庫にありますのでカウンターまでお越しください。

## 5月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館	3	4	5	6 休館	7
8	9 休館	10	11	12	13	14 ★
15	16 休館	17	18	19	20 ◎	21 ■
22	23 休館	24	25	26	27	28 ★
29	30 休館	31 休館				

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

■ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～

【時間】11時～



# ～図書館ご意見箱から～



ご意見：

「雑誌のバックナンバーが、最新号の下の棚に置いてあるが、その置き方にルールが無い様に思われる。棚の中が空になっている所がある一方で、たくさん置いてあるところもある。一定冊数の雑誌を置くようにして欲しいです。」

回答：

いつも図書館をご利用いただきありがとうございます。以前より一定の冊数のバックナンバーを置くようにしておりましたが、その期間については表示をしていませんでした。原則、週刊誌については2ヶ月分、隔週誌については3ヶ月分、月刊誌については6ヶ月分を雑誌架の下の棚に置き、それより古いものを書庫に入れています。但し、貸出状況やスペース、紛失の状況によって例外があります。この度、③と④番の雑誌棚に、棚の下に置く期間を表示するようにしました。詳しくはカウンターまでお尋ねください。尚、置く期間の変更等は、ご利用の状況に応じて随時行っていきますので、ご了承ください。

## 新しく入荷した雑誌と休刊した雑誌をご紹介します

「ふれあいらしんばん(点字資料)」を新しく受け入れを開始しました。②の雑誌棚にあります。付属のCDは、カウンターにありますのでご利用されたい方はお申し出ください。

「住まい自分流」が2011年3月号で休刊になりました。バックナンバーは、書庫にありますのでカウンターまでお越しください。

## 5月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館	3	4	5	6 休館	7
8	9 休館	10	11	12	13	14 ★
15	16 休館	17	18	19	20 ◎	21 ■
22	23 休館	24	25	26	27	28 ★
29	30 休館	31 休館				

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

■ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～

【時間】11時～

